

事業所名

ゆりいか

支援プログラム

作成日

令和7年

1月

15日

(児童発達支援)

法人(事業所)理念		法人:色とりどりの輝きが自然とひろがり、あちこちで「それええやん！」がうまれるまちをつくれます！ 事業所:繋がる笑顔～大きなSmileへ～									
支援方針		○子どもの個性を大切に、強みに目を向けます ○それぞれの抱えている課題や特性に配慮した、ひとりひとりに寄り添った個別療育を行ないます ○視覚提示(スケジュール・写真・イラスト)を活用し、分かりやすい環境を設定します ○達成感と自信を得られるよう、共感を大切にします ○就学に向けた療育設定を行います									
営業時間		月～土	10時	00分	から	16時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活動作・手段的日常生活動作(食事・排泄・着脱・整容・準備・片付け)の獲得 ・健康的な生活リズムを身に着けるサポート(維持・改善) ・定期的な心身の把握(日々の観察・面談・保護者とのコミュニケーション) ・食育(食具や調理器具の使い方・簡単な調理活動・菜園体験等) 									
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚の特性への対応(特性に応じた感覚の導入、触覚・固有覚・前庭覚を特に意識した運動や制作) ・姿勢や運動、基本的、応用的動作能力の向上(トランポリン・サーキット・マット運動・ビジョントレーニング等) 									
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・個別療育での概念形成の習得(大小・マッチング・比較・数・図形等) ・感覚や認知の活用(知育玩具、リズム遊び、感覚教材等) ・季節概念の習得(散歩、季節の制作や遊び、旬の食材を使ったクッキング等) ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防と適切行動への対応 									
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・指差し・身振り・サインの活用から、気持ちの表出ができるよう支援を行う ・文字・絵カード等のコミュニケーション手段を適切に選択・活用し環境の理解と意思の伝達が円滑にできる支援 									
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団・集団での企画を通して人との関わり方と接し方を練習できる機会提供 ・ひとり遊びから協同遊びへの支援(鬼ごっこなど役割のある遊びやルールのある遊び等) 									
家族支援		本人の理解しやすいコミュニケーション方法や様子から見られる得意な事等を口頭での引継ぎ・ソフの提供記録・面談の機会等で伝達・共有する				移行支援		必要に応じて保育所を訪問し、行事等普段と異なる活動の際の関わりについて、具体的な関わり方を提示する			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・個別のケース検討のための会議への出席 ・地域支援体制の構築のための会議への出席 ・教育機関の関係者等との連携 ・相談支援事業所との連携 									
職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・管理者・児童発達支援管理責任者向け研修 法人内のリーダー層による毎月の研修・勉強会 ・育成者向け研修 オンラインアプリによる自主学習 ・新卒・中途入社研修 ビジネスマナー・コミュニケーション研修 ・全社員向け研修・会議 ①虐待防止(身体拘束)に関する研修②事故防止に関する研修③感染症に関する研修④防犯に関する研修⑤災害に関する研修⑥定期的な療育会議・職員会議・活動会議の開催 ・その他 1on1のよる対話機会 他者への感謝・肯定を表出する事業所内掲示板 									
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事への参加や製作 お花見・芋堀・水遊び・ハロウィン・クリスマスパーティー等) ・法人イベントへ参加・体験機会(買い物・クッキング・公共交通機関・映画館、等) 									